



9  
2019

**主 題 ( 2 0 1 9 / 2 0 2 0 )**

**国 際 会 長 :** Building today for a better tomorrow. On the MOVE!  
「より良い明日のために今日を築く」 「さあ動こう！」

**ア ジ ア 会 長 :** Action! With Pride and Pleasure.  
「アクション！」 「誇りと喜びを持って」

**西 日 本 区 理 事 :** Be wind, Be light. Spirit and Purpose in our Lives.  
「風となれ、ひかりとなれ」「こころ豊かにあるために、輝くために」

**中 西 部 長 :** We can do it!  
「為せば成る！」

**大 阪 ク ラ ブ 会 長 :** Let's enjoy Y's Life!  
「楽しもうワイズライフ！」

会 長 脇 本 博  
直前会長 脇 本 博  
副 会 長 清 水 汎  
豊島 正利  
森嶋 弘明  
書 記 北 村 知 三  
会 計 牟 大 盛  
ブリテン 清 水 汎  
連絡主事 濱 添 吉 生

**【今月の聖句】**

「疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。」  
マタイによる福音書 11 章 28 節

**【聖句に寄せて】**

**田尻 忠邦**

日々の生活において、私たちは肉体や心に疲れを感じてしまう時、重荷に感じてしまう時があります。でも、主のもとに行くならば、本当の休み、安息があるので、私たちは疲れ果てることなく、重荷を負ってしまうこともないことを絶えず覚える必要があります。では、主のもとに行くとはどういうことでしょうか。それは、キリスト教信仰を明確にすることです。

**【巻頭雑感】**

**清水 汎**

東アジアの日本周辺には、核を持った国が、中国、ソ連、北朝鮮と3ヶ国が存在し、日本はこれら国に囲まれています。これらの国は共産圏で独裁政治の国であり、特に中国は南シナ海を勢力下に置き、日本のエネルギー動脈のシーレーンもその傘下にあり、アメリカがこの地域から手を引いた場合、日本は致命的打撃を受けることが予測されます。米中貿易戦争が拡大、その決着が容易でないが、これは貿易、経済の奥に覇権争いがあり、今ここで中国に譲れば、アメリカはその力が半永久的に中国に負け、アジアから撤退せざるを得ないことになると見込まれています。北朝鮮も2020年ごろには小型核爆弾を20個以上ほど製造していると推測されています。北朝鮮は貧しい国ですが、核兵器を持つことで日本のような豊かな国を支配できることは可能だと考えています。

アメリカ、ソ連、中国は全世界を全滅させるほどの核兵器を保持しています。中国はサイバー攻撃力で

は一步アメリカを先んじており、コンピューター、情報ネットワークがサイバー攻撃を受けると、広範囲な地域に壊滅的被害を齎すと言われていています。核兵器は1941年ごろ当時のイギリス首相チャーチルがイギリスで、核分裂で持ち運びが可能な大きさにできる技術をイギリスの技術者が開発、それをヒトラーが保有することを恐れ、アメリカのルーズベルト大統領にその核の開発をアメリカで開発することを提案、イギリスとアメリカの学者が共同で開発、爆撃されないアメリカで開発工場を建設、1945年7月に実験に成功、ドイツは降伏していたので、世界にその恐ろしさを知らしめる為、8月6日、9日に日本の広島、長崎に投下し日本を降伏に追い詰めたのです。その当時から、共産主義に同調するスパイの学者がソ連にその技術を伝えたようで、ソ連もその後核実験に成功しました。

広島、長崎の人々の悲惨な運命を受けた日本に対し、現在友好国のアメリカ、中国、韓国の国民は、原爆の投下は戦争を終わらすためには正当な手段と評価しており、その歴史認識では大きな違いがあります。原爆は、人類を滅亡に導く破壊的兵器であることを、世界の人が広島へ来てその被害を実際に見聞することが、人類の歴史を学ぶためにも大事なことと思います。

### 【9月例会プログラム】 (メネット月間)

と き：2019年9月10日(火) 18:30~20:30

と ころ：土佐堀YMCA 101号室

会 費：ビジター 1000円

司会：脇本真知子メネット会長

1. 開会の鐘 脇本 博 会長
2. クラブソング
3. ゲストメネット紹介
4. 会長報告
5. 「日々の糧」 斉唱・晚餐
6. 会食
7. 講演講師：大阪YMCA総主事 小川健一郎メン  
テーマ 「YMCAの現状とチャレンジ」
8. クラブ事業特別報告会
  - ①「HH国際キャンプ報告」 藤岡宏樹・HHリーダー会
  - ②パサディナ留学生派遣報告 藤岡千春さん
9. 誕生日・結婚記念日のお祝い・ニコニコ
10. インフォメーション
11. YMCAニュース
12. 閉会の鐘 脇本 博 会長

受付：北村・崔メネット

- ★今月の誕生日：牟大盛（1）、植野正弘（08）
- ★メネットさんお誕生日：清水佐智子（10）、北村信子（11）
- ★ご結婚記念日：なし

## 【第2例会のご案内】

と き：2019年9月17日 19:00～21:00  
 ところ：大阪土佐堀YMCA 701号室  
 （変更になることもあります）

## 【8月出席状況】

区 分	在籍数	出席数 (%)	メネット	ビジター ゲスト
正会員	12	8 (66.7)	1	2
広義会員	2	0	0	
計	14	8	1	2

☆ニコニコ献金； 0円

- ★メネット；清水佐智子メネット
- ★ビジター：今井利子様（大阪なかのしま） 藤井弥生様（大阪なかのしま）
- ★ゲスト；なし

## 【8月納涼例会報告】

植野 正弘

今年は、梅雨が明けた途端猛暑日が続き、寝苦しい毎日を過ごされた事と思います。手足口病が猛威を振るい、孫が2回も罹り大変な夏でもありました。

8月例会は、場所を代えて、大阪キャッスルホテル天満橋「カフェ・ルポール」にて開催されました。ビジターとして大阪なかのしまクラブの今井利子様・藤井弥生様、メネット会員の清水佐智子様をお迎えしての納涼例会でした。

牟大盛メン司会のもと、脇本博会長の開会のあいさつ、藤岡宏樹メンの「日々の糧」、清水汎メンの乾杯のもと、大川畔で川風も涼やかな会場で和やかに始まりました。脇本会長あいさつでは、仙台にて開催された「第28回アジア太平洋地域大会—Action! 前へ進もう—」に触れられ、台北の方々と旧交を温められ、更には世界的組織であるYMCAとワイズメンの底力、それに連なる人々の友情と連帯を改めて認識され、また、福島第一原発を視察したり、現地の人たちの当時の話をお聞きし、当時の実情や切実な思い、再建が本当に国民・住民の役に立っているのか等、現地に行って初めてわかる事の多さに驚かされました。

パサディナとの交流では、藤岡メンのお嬢さんが無事現地での交流を開始された事が報告されました。

乾杯の後は参加者一同、和気あいあいとした歓談の時間が過ぎました。8時過ぎから、その日帰国したばかりの藤岡メンと、取り組みを終えた直後の田尻メンの報告が始まりました。

藤岡メンからは、HH国際キャンプの報告がありました。台北、香港、クアラルンプール、サバ州、サラワク、ミャンマーと国際色豊かな取り組みとなり、大阪からの参加者にとってとても有意義な時間を過ごす事ができたとの事でした。健常者は藤岡さん1人で、手話通訳やスタッフとして、その他諸々の事で遣り甲斐があり、また、参加した5名のリーダーにとって学ぶべき点が多かったキャンプになったそうです。今後この経験を活かしながら、取り組みを強化していきたいとの事でした。

田尻メンからは、GYCの取り組みの報告がありました。15の国・地域の参加があり、六甲にて100名近くの参加者で素晴らしい時間を過ごしたとの事でした。今年は、YMCA175周年の記念の年にあたり、例年より参加者は少なかったそうですが、水都大阪の生徒が13名も参加され、今後の繋がりに期待が膨らんだそうです。環境をテーマに各班に分かれ話し合ったり、日本文化の紹介があったりで内容豊富な取り組みを紹介されました。

その後、7月末にサンフランシスコから来日した親善の取り組みについて末岡メンからのお話がありました。初めて親善に参加する中、世界的な視野に目覚め自己の迷いを吹っ切った先生の話が紹介されました。北村知三メンの近況報告があり、最後に大阪なかのしまクラブの今井利子様・藤井弥生様からお話と続き、脇本会長の閉会の言葉があり、素晴らしい雰囲気の中お開きとなりました。



## 【8月第2例会・役員会報告】

日時：2019年8月20日（火） 19:00～20:30

場所：大阪YMCA 701号室

出席者：脇本博会長・脇本真知子メネット会長・北村知三・牟大盛・田尻忠邦・濱添吉生連絡主事

協議事項：

1) ー9月例会；(メネット月間)

9月10日（火）午後6時半から 場所；大阪YMCA土佐堀館 10F

例会内容；小川健一郎総主事 演題「YMCAの現状とチャレンジ」

司会；脇本メネット 受付；崔メネット 謝礼；なし

その他；① 後半に「HH国際キャンプ報告」(藤岡宏樹・HHリーダー会)と「パサディナ留学生派遣報告」(藤岡千春さん)の報告会の時間を設けることを確認。

② 例会報告者は崔メネット

ー10月例会；(BF/EF強調月間)

10月8日（火）午後6時半から 場所；大阪YMCA土佐堀館 10F（101号室）

田尻メンより、講演候補者お2人の方々について近期中具体的に確定する予定となった。

司会；田尻メン 受付；清水（汎）、豊島、牟

— 1 1月例会の講師については、先月確定された、脇本会長友人の西野洋治さんであることが再確認された。

— 1 2月クリスマス祝会について、先月役員会報告での確定事項が再確認された。

① 茨木クラブと西クラブとの合同開催で、ホストは西クラブ

② 日時；12/12（木）7：00PM～ 場所；クライトンホテル

③ その他；会費7千円は確認したが、プログラムなど未詳（後日報告）

— 2020年1月21日（火）クラブ新年会は「徐園」で6：30PM～予定、が決まった。

## 2) その他協議事項

### ㊦他クラブ周年記念例会について

・創立70周年を迎えている熊本クラブ（チャーター月8月）には、近日中に祝電とご祝儀を送ることになった。

・同じく今年12月に70周年を迎える和歌山クラブにも、記念行事のスケジュールを確認して、祝電とご祝儀の用意をすることになった。

### ㊧部会その他イベントの件；（当報告書最下段㊦のスケジュール表を参照ください）

一部会など各イベントについて、

参加者確認中であり、参加希望者はクラブキャビネットで申込み整理中。

— 9/23（月・祝）チャリティラン（場所：鶴見緑地）

参加する、とさぼり保育園チームとHH・グローバル混成チームの2チーム支援を確認。

— 10/19（土）「YYYフォーラム」（六甲山YMCA 10：00AM～ 参加費5千円）

・YYYフォーラム兼、六甲山YMCA設備整備事業を実施する。

・大阪クラブ担当の事業主査である、傘メン支援のためにも参加者募集中。

— 11/4（月・祝）土佐堀カーニバル

例年通り、毎年好評のカレー販売とし、シンエイフードへ準備をお願いすることを再確認。

— 8月にクアラルンプールで行われたHH国際キャンプへのクラブ支援金として、20万円を拠出することが決められており、例会で手渡しすることが確認された。

㊨ブリテン編集の件； 例会報告：9月崔メネ 10月濱添 11月藤岡 12月末岡 1月清水汎

㊩次年度以後のパサディナ交換留学生受入れについて、メンバー以外でも受け入れできる様な方法など意見交換した。

㊪先ごろ行われた中西部EMCシンポジウムの内容から、新入会メンバー獲得や入会後のメンバーシップについて、意見交換した。

### ㊫9月以後の部会、YMCAのイベントスケジュール（\*印は大阪土佐堀YMCA行事）

9/01（日）京都部部会（Hオークラ（京都））（14時受付 15時開会）

9/07（土）びわこ部部会（Hニューオウミ）（10:00～15:30）（登録費9,000円）

9/08（日）中部部会（名鉄ニューグランドホテル）（12:30～17:00）（会費10,000円）

9/16（月・祝）阪和部部会（シティプラザ（大阪））（シティプラザ大阪）（会費7,000円）

9/21（土）九州部部会（玉名温泉 ホテルしらさぎ）

9/23（月・祝）チャリティラン 場所：鶴見緑地

—とさぼり保育園チームとHH・グローバル混成チーム支援（2チーム支援）

9 / 28 (土) 瀬戸山陰部&六甲部部会 (神戸ベイシェラトンH& Towers)  
(13:00~17:00) (1万円)

10 / 05 (土) 中西部部会 (茨木スカイレストラン) (12:00~15:00)

10 / 09 (水) 中西部・Yチャリティゴルフコンペ (亀岡GC、8:28AM スタート)

10 / 19 (土) YYYフォーラム (六甲YMCA) (10:00AM~ 5千円)

10 / 26 (土) 西中国部部会 (グランドプリンスホテル広島) (12時受付 13時開始) (10,000円)

\* 11 / 04 (月・祝) 土佐堀カーニバル

\* 11 / 23 (土) 大阪YMCA大会

\* 12 / 06 (金) 土佐堀Yクリスマスコンサート

\* 12 / 21 (土) 土佐堀Yユースリーダーの日の集い

2020年

1 / 11 (土) 中西部合同新年会

\* 2 / 01 (土) 土佐堀Yチャリティボーリング大会

2 / 22 (土) 神戸クラブ創立90周年記念例会 (ANAクラウンプラザH) (2:00PM~)

2 / (未定) 中西部メネットアワー

5 / 05 (火・祝) 京都ウエストクラブ創立40周年記念例会 (京都国際会館)

6 / 13 (土) ~ 6 / 14 (日) 西日本区大会 (大津市民会館/琵琶湖H)

## 【中西部・阪和部合同EMCシンポジウム報告】

牟 大盛

8月10日土曜日13時30分から、大阪南YMCAにて、中西部・阪和部合同EMCシンポジウムが湯浅主査の司会で持たれました。

田中阪和部EMC主査の開会あいさつのあと、飯沼眞阪和部部長の開会点鐘と挨拶、それに続いて掛谷中西部部長の挨拶と続きました。いずれも、高齢化のなか、会員増強が急務な同じ課題を抱える両部会と言えます。

メイン講師の牧野篤文 西日本区EMC主任の「ワイズ発展の事例」と題してのスピーチです。その事例とは何を隠そう、牧野主任が所属されます、京都トップスクラブは2003年にわずか13名のクラブ会員であって、クラブ存続は風前の灯でありましたが、現在は56名の大所帯に成長されたとの事でした。その衰退から秘訣とやらは、2007年入会后、2009年にEMC委員長になり、発展しているクラブの「原因」を探求して、諸先輩から学び、クラブに新しい「考え方」を取り入れ、メンバーに浸透するように努めた結果、「意識改革」が進み、衰退から発展へ変貌を遂げられたとの事でした。クラブの会員増強と発展は皆が希望していることであり、そのためには入会した一人一人を大切にすることに尽きるとの事でした。

そのためには、入会1年未満のメンバーから2年未満、委員長経験者、三役経験者、会長経験者、中堅メンバー、そしてベテランメンバーなどの段階別の個々の会員の「やる気」、牧野主任の言葉を借りれば「心に火がついて燃える状態」をそれぞれ、個々の会員別でそれぞれの段階別のウォッチングがなされているか、そうでないかでクラブの衰退か発展かの分水嶺が決まるとの、大変分かりやすく、ごもったもなワンポイントでした。果たして、クラブで新入会員の段階別育成・ウォッチングがされているかを考えて

しまいました。その後の、分科会と班別の発表がありましたが、皆様反省しきりでございました。

今回のシンポジウムを機会に、衰退から発展へと中西部・阪和部のすべてのクラブが成長されますよう祈ってやみません。参加者は、清水汎メン、牟大盛メンでした。

### 【大阪YMCAニュース】

濱添 吉生

☆第317回早天祈祷会☆

日時…2019年9月20日（金） 7:30～8:30

証し…川岸 清さん（大阪YMCA役員）

場所…大阪YMCA会館 10階チャペル

☆チャリティラン☆

日時…2019年9月23日（月・祝） 9:00～13:00

場所…花博記念公園 鶴見緑地 特設コース

### 【ワイズ川柳コーナー】

私の作品を含め川柳コーナーを設けました。遠慮なしに投稿下さい。

言い訳が  
夫婦の溝を  
深くする

ほころびが  
目立つ八十路の  
知恵袋

平等が  
相続なると  
争いに

冗談も  
行き過ぎれば  
仲違いに

人間は  
感情があり  
行き違ふ

アジアから  
青少年来る  
YMCA

## 【編集後記】

最近、何となく東アジアの不安定さが気になっています。核を弄ぶ北朝鮮の動きに、それに同調する韓国、核の原点を検証することが必要と感じられましたので、今回の雑感となりました。日本の平和がいつまで続くか気になるところです。日本も核を持ち防衛するときもあるか、際どいところに来ている感じがします。核なしで平和が続くことを祈っています。

(編集委員：清水 汎)